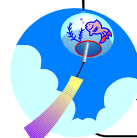


～ボランティア情報誌～  
**みんなの手**



NO. 101

7月号

平成23年6月27日

社会福祉法人入間市社会福祉協議会 入間市ボランティアセンター  
入間市豊岡 4-2-2 (入間市市民活動センター『愛称：イルミン』1階)

【Tel】04-2964-0486 【Fax】04-2963-1072 【HP】<http://www.iruma-shakyo.or.jp>

【Eメール】[iruma\\_vc@atlas.plala.or.jp](mailto:iruma_vc@atlas.plala.or.jp) 【担当】利光・鈴木

平成23年度

# 入間市福祉大会

福祉功労者に対する顕彰とボランティアへの感謝をかねて平成23年度入間市福祉大会を開催します。

1部は福祉功労者表彰式。2部は入間市ボランティアセンターに登録している『演芸ボランティア』の公演をみなさんに鑑賞していただきます。楽しいひとときをおすごしください。(手話通訳・要約筆記あり)

◆日時 **8月20日(土)**

**入場無料**

◆会場 **産業文化センター1階ホール**

**第1部 表彰式 13:30～**

**第2部 演芸ボランティア公演**

**14:30開始予定**

- ①コーラス ムクの木
- ②ボランティアマジック クリスタル
- ③スコラカントルム IRMA



## 演芸ボランティア(エンターティナーボランティア)とは

入間市ボランティアセンターでは、平成18年度から、当時市内の福祉施設・団体等から演芸ボランティアの問い合わせが多くあり、演芸ボランティアの情報登録をスタートしました。

自分の趣味や特技を生かして地域福祉に貢献するボランティアとして活躍しています。

演芸内容は、マジック、コーラス、声楽、民謡、舞踊、楽器演奏(ハーモニカ、ピアノ、尺八、三味線、大正琴、ケーナ)など多種多様です。平成23年度現在は、個人7人、13団体の登録があり、福祉施設や団体からの出演依頼に対応しています。



## 災害ボランティア活動情報・市内での活動状況

入間市では、東日本大震災による避難者の方々のために、3月19日から4月30日まで、小谷田にある青少年活動センターに一時避難所を開設しました。

ボランティアセンターでは3月30日に、入間市との共催でボランティア説明会を行いました。避難所の現状とボランティアへのニーズについて説明した上で、災害ボランティアの登録受付を行い、30名の登録がありました。

避難所では、青少年活動センターの運営協力会が中核となり、「夕食づくり」をはじめ、乳児の保育、子どもの学習支援、高齢者の散歩付き添い等、ボランティアによるさまざまな支援が行われ、避難者の方との交流も図られました。



地震発生から3か月がすぎ、被災地・各避難所において被災者のボランティアに対するニーズは刻々と変化しています。まず避難された方の生活の場面に関わることを考えて、相手のことを思い、自分ができる支援(行動)を探ることが大切だと思いました。

これからも引き続き東日本大震災からの復興を願い、ボランティアセンターができること…現地の様子やボランティア関係の情報などの発信を進めていきます。



**被災地災害ボランティアセンターについては、各ホームページで確認できます。**

福島県災害ボランティアセンター	はあとふる・ふくしま	<a href="http://www.pref-f-svc.org/">http://www.pref-f-svc.org/</a>
宮城県災害ボランティアセンター		<a href="http://msv3151.c-bosai.jp/">http://msv3151.c-bosai.jp/</a>
岩手県社会福祉協議会	ずっぱりボランティアいわて	<a href="http://www.iwate-shakyo.or.jp/">http://www.iwate-shakyo.or.jp/</a>

## ♡イタリア滞在レポート

♡上野恵利♡ Vol.19

6月に入ってモデナは気温が上がり始め徐々に夏が近づいていることを感じます。

私は今月で重度障がい者でエンジニアの恋人のシモーネと暮らしはじめて7ヶ月が経ちます。

彼は生活の多くのことに人の手を必要とするため、近くにいて私はやることが多くなかなか大変です。助っ人にほぼ毎日来てもらい手伝ってもらっていますが、それでも私は自分以外の人にこんなに時間を費やした経験がないことから、この仕事がストレスになることもあります。ですが彼の感性や仕事への熱意などをすばらしいと思う気持ちは変わらず、この気持ちを維持したいと思うので、どうにかこのストレスを上手に解消できないかと考えています。

先週末のこと、シモーネは知人のいるグループからイタリア北部のピエモンテ州にあるオロペアというキリスト教の聖地への旅(2泊3日)に誘われました。彼は、はじめ私と一緒に旅行に参加したいと言いましたが、私はシモーネが旅行に行っている間家で一人で休みたいと言い、またシモーネの友達がこの旅行に彼の助っ人として一緒に行けるとわかり、結局シモーネは友達と二人で旅行に行きました。



この2泊3日間私は心身ともに家でゆっくり休みました。シモーネが旅行から帰ってきて、さっぱりした頭で彼に接することができ、お互いに旅行に行く前よりいい関係になったと感じました。こういう機会が必要だと思う体験でした。

シモーネは旅行のお土産話をいくつかしてくれましたが、その中から興味深いものをここにひとつ書きたいと思います。

旅行の参加者で重度の身体障がいの女性がいたということでした。彼女はベッドのような車椅子に乗り、目と指先は動くけれど話すことができない状態ということでした。彼女のケアの人や他の参加者は彼女に話しかけると、小さい子供に話すようにしていたということですが、シモーネが彼女に近づいたとき、彼女の目がとても知的に考えている人の目に思えたため普通に話しかけると「ようやく私を子ども扱いせず普通に話しかけてくれた」と言いたげに目配せをしてきたということでした。周りのそのような対応が気の毒に思え、そして彼女に自分の開発したソフト(体の一部がマウスになるソフト)の話をするとう興味深そうな反応をしたため連絡先を交換したということでした。早速彼女にメールを出し、連絡があるといいなと話していました。



気づかうあまり、嫌な思いを感じさせてしまっていることがあるかもしれない。当たり前会話ができたらよいですね!

基調講演 及び ワークショップ  
参加者募集

男女共同参画推進センターでは、市制施行45周年記念事業 いるま男女共同参画フェスタ「女と男のフォーラム」を開催中。

現在、第2部の基調講演及びワークショップの参加者を募集しています！

☆託児（2歳～就学前）※1週間前までに要予約。先着10名 入場無料

【テーマ】「人間における<sup>ひと</sup>女と男<sup>ひと</sup>  
～男女共同参画社会に向けての市民意識調査から～」

【内容】基調講演及びワークショップ

講師：東京家政大学教授 山本和人 氏

【とき】7/3（日）13:30～16:00（予定）

【会場】市民活動センター 3階 活動室1

【対象】市内在住、在勤または在学の方 先着40名

【申し込み】開催日前日までに（TEL可）

【問い合わせ】男女共同参画推進センター

TEL:2964-2536

障がい児・者のための  
ポッチャ交流大会

今年も、ポッチャ交流大会が開催されます！  
ポッチャはパラリンピック（障がい者のオリンピック）公式競技で、ボールを転がすことができれば参加できるため、誰もが参加しやすい競技です。

【とき】7/9（土）13:30～16:00

【会場】市民体育館

【問い合わせ】

健康福祉センター健康福祉課 地域福祉推進担当

TEL:2966-5513 FAX:2966-5514



第12回 ヤマト福祉財団  
小倉昌男賞 募集

障がい者の仕事づくりや雇用の創出、拡大、労働条件の改善などを積極的におし進め、障がい者に働く喜びと生きがいをもたらしている人の中から毎年2名の方にこの賞を贈っています。あなたの周りに「この人こそは…」と思われる方がおられましたら、ぜひご推薦ください。

【賞の内容】正賞：ブロンズ像「愛」雨宮淳氏作  
副賞：賞金100万円

【応募方法】所定の推薦書に記入し送付。

【募集期間】7/1～9/15

【問い合わせ】財団法人 ヤマト福祉財団

〒104-0061 東京都中央区銀座2-12-15

TEL:03-3248-0691 FAX:03-3542-5165

ホームページ <http://www.yamato-fukushi.jp/>

オータムコンサート  
出演団体募集！

コンサートは10月！ 芸術の秋です。  
楽器演奏や合唱等の音楽を舞台上で発表していただける団体を募集します。

日ごろの活動の成果をけんかつの小ホールで発表してみませんか？

【とき】10/16（土）

【内容】演奏発表により、来場者を楽しませていただける団体。（合唱、楽器演奏など）

4～5団体程度

出演時間：1団体20分程度

出演料：無料

【対象】県内に活動拠点があるアマチュア団体

【応募要件】①チラシ配布、ポスター掲示等、広報に協力可能なこと。②事前打合せ（2～3回を予定）に参加し、企画・運営にも関わること。  
【申し込み】申込用紙に記入し、本番予定曲のうち1曲を録音したカセットテープかCD（団体名、曲名明記）を添付のうえお申し込みください。

【締切】7/31（日）

【申し込み・問い合わせ】

財団法人いきいき埼玉 活動支援担当

〒362-0812 伊奈町宿台6-26

埼玉県県民活動総合センター内

TEL:048-728-7116 FAX:048-728-7130

ホームページ <http://www.kenkatsu.or.jp>



平成23年度 助成金情報

くわしい内容については、各団体もしくは、ボランティアセンターへお問合わせください。

■第31回社会福祉助成

【内容】障がい児者に関する事業及び研究で、先駆的・開拓的事业及び研究を優先します。

総額 3,500 万円

事業助成：15 万円以上 100 万円を限度

研究助成：150 万円を限度

【締切】7/31 必着

【申し込み・問い合わせ】

（財）みずほ福祉助成財団

〒100-8333 東京都千代田区丸の内 2-5-1

丸の内二丁目ビル 7 階

TEL:03-3201-2442 FAX:03-5252-8660

ホームページ

<http://homepage3.nifty.com/mizuhofukushi/>

# ボランティアセンターからのお知らせ

## 使用済み切手の整理の会 ボランティアと一緒にやってみませんか？

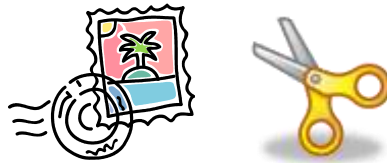
どなたでも参加できます。直接お越しください。（祝日の場合はお休み）

【日時】毎月第2・4木曜日 13:00～15:00

【場所】市民活動センター3階

【持ち物】はさみ

【問い合わせ】ボランティアセンター



## ボランティア活動に入る前にボランティア活動保険に加入しましょう。

平成23年度の保険料（掛金）は下記のとおり。

年間保険料	基本タイプ	A 280円	B 420円
	天災タイプ	天災A 490円	天災B 720円

（天災タイプ＝基本タイプ＋地震・噴火・津波）

### 災害ボランティア活動をされる方へ

東日本大震災に対するボランティア活動保険加入について、大規模災害時における特例加入を適用しています。

これは、災害時ボランティアに参加する方がボランティア保険に加入する場合、即時の保険開始となります。（被災地への往路から保険が適用されます。）

○地震（余震）によりケガをした場合には、「天災タイプ」でなければ補償できません。

○すでに基本タイプに加入した方が「天災タイプ」に加入する場合は、新規に加入手続きをしてください。

- 補償期間は4/1～翌年3/31です。
- 途中で加入する場合も掛金は変わりません。
- 個人でも、団体でも加入ができます。
- 活動内容を正確に把握させていただくため、具体的な活動内容を確認しています。

お手続き・お問い合わせ  
入間市社会福祉協議会  
入間市ボランティアセンター

## いつもご協力ありがとうございます

ボランティアセンターでは、使用済み切手、メータースタンプ、使用済みインクカートリッジ（エプソン、キャノンの純正に限る）を集めています。

回収BOXは、ボランティアセンター、健康福祉センターにあります。

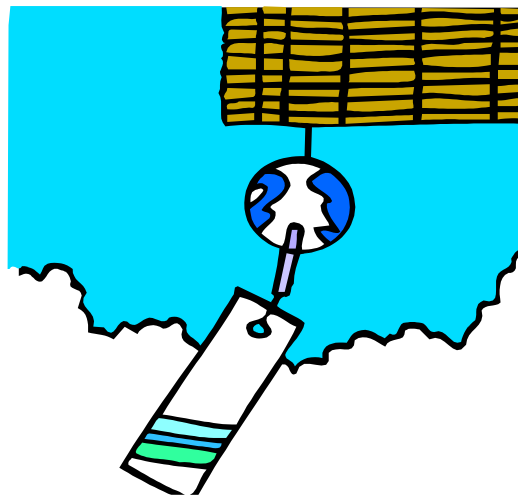
★入間市理容組合加盟店も回収に協力しています。

お気軽に店舗まで（\*^\_^\*）

これらは、収集家や業者を通して換金され、国際援助や福祉の分野に活用されます。

※プリペイドカードは現在回収していません。

ペットボトルのキャップはお近くのスーパーなどへ！



## 「みんなの手」は下記の場所に置いていただいています

- 入間市役所（市民ホール・市政情報コーナー・福祉の店） ●市立図書館（本・分館） ●支所 ●公民館 ●市民会館
- 産業文化センター ●健康福祉センター ●市民体育館 ●児童センター ●青少年活動センター ●武道館
- 博物館アリット ●リサイクルプラザ ●文化創造アトリエ アミーゴ ●農村環境改善センター
- 老人福祉センターやまゆり荘 ●シルバー人材センター ●勤労者福祉サービスセンター ●入間市内の各郵便局
- 市内福祉施設 ●市内地域包括支援センター・在宅介護支援センター
- ★豊岡…丸広百貨店入間店（掲示）、入間ショッピングプラザ・サイオス、マイリゾートダイニング、Uアリーナ
- ★宮寺…小林病院 ★野田…ふらいぱんや ★下藤沢…理容ナガサワ、ヨークマート武蔵藤沢店
- ★久保稲荷…玄米菜食&カフェ SAIEN
- 入間市理容組合加盟店（使用済み切手の回収協力）

“みんなの手”を置いたり、掲示していただけるお店など募集しています。

